

# とよおか



第7号 令和2年12月23日  
日光市立豊岡中学校  
校長 見目 宗弘

## 生徒会新役員決まる

12月14日(月)に生徒会役員選挙に伴う立会演説会が開かれました。立候補者は皆やる気に満ちており、演説の中で今後の学校を引っ張るリーダーとしての意欲が垣間見られました。

演説会後、投票が行われ、即日開票となりました。新役員は次の通りです。

生徒会会長	K. T. さん(2年1組)
生徒会副会長	S. H. さん(2年1組)
	T. O. さん(1年1組)
生徒会書記・会計	
	M. E. さん(2年1組)
	N. Y. さん(2年1組)
	R. M. さん(1年1組)
	M. W. さん(1年2組)

新役員の皆さん、新しい生徒会をどうぞよろしくお願いします。

また、3年生を中心とした旧生徒会役員の皆さん、お疲れ様でした。コロナ禍にあり、生徒会運営は難しかったと思いますが、制約が多い中でも、協力し合い、よく頑張りました。豊中祭にかわるドッジボール大会、とても良かったです。

## 宍戸先生、2度目の研究授業



1年2組担任の宍戸先生は10月13日(火)に研究授業を行いました。11月24日(火)に1年2組で2度目の研究授業を行いました。

理科の「光の進み方」の授業です。写真はおわんの中に水を入れると今まで見えなかったおわんの中のコインが見えるようになるという場面です。まるで手品のような授業の導入でした。この実験を導入として、光の進み方の学習をしました。

上都賀教育事務所の学校支援課長の早乙女智先生と指導主事の秋元啓先生が授業を参観されました。

今年、先生になったばかりの宍戸先生ですが、惹きつける授業をしようと日々頑張っています。

## 1年生の盲導犬体験教室



12月15日(火)、東日本盲導犬協会より講師をお招きし、日光みらい科の時間に1年生を対象にした盲導犬体験教室を開きました。生徒達は、講話で盲導犬の一生や訓練の様子などを知るとともに、実際に目隠しをした状態で盲導犬と歩き、これまで以上に盲導犬への理解を深めました。

授業は密を避けるため、体育館で行い、同じ授業を1時間ずつ、計2時間行っていました。5時間目が1年1組、6時間目が1年2組です。

それぞれのクラスの生徒達の感想は次のものです。

### 1年1組の生徒の感想から

- ・ぼくは最初、盲導犬の役割は道を案内することだと思っていました。盲導犬は道を案内するわけではなく、道を覚えるのはユーザーだということ、盲導犬は人の歩く道に障害物がないかどうかを案内してくれるのだということが分かりました。点字ブロックの上に物や自転車を置かないようにしたいと思います。(男子)
- ・小学校から盲導犬体験をしていたけれど、一緒に歩いたり止まったりするのが、難しいなと改めて思いました。(女子)

### 1年2組の生徒の感想から

- ・目が見えない人を体験してみると、真っ暗で怖かった。そして、どこに何があるのか分からなかった。けれど、盲導犬がいるだけで世界が違い、目が見えない人には盲導犬が大切な生き物なのだと感じた。(男子)
- ・盲導犬は目が不自由な人が利用し、歩行をサポートする犬だと学習しました。しかし、盲導犬と一緒に入れないお店があるという問題を知りました。正しい知識を身につけて、それがたくさんの人に広まって、目の不自由な人にやさしい世の中にしていきたいと思いました。(女子)

身体障害者補助犬法 第9条に「不特定かつ多数の者が利用する施設における身体障害者補助犬の同伴」について記載されています。

## 薬物乱用防止教室の実施

12月18日（金）、生徒達の健康安全面の意識を高め、犯罪から身を守るようにするため、薬物乱用防止教室を催しました。今市警察署 金子様が本講話の講師です。



金子様は全校生徒に向け、薬物使用の怖さをお話してくださいました。特に大麻や覚醒剤については、DVDを用い、「絶対手を出してはいけない」というお話がされました。また、SNSにまつわる犯罪と正しい利用法について説明されました。特殊詐欺に手染めることがないよう注意を促されてお話を締めくくられました。

## 授業力向上の研修



先生方の授業力を向上するために11月30日（月）に日光市教育委員会の方々に来校を請い、校内研修会を実施しました。

午前中は公開授業として、ほぼ全教科の授業を見ていただきました。また、午後は研究授業（3年生英語）を行い、授業研究会を行いました。

市教委には、生徒が活動しやすく、わかりやすいように、タイマーやコンピュータ機器を用い授業を行っていることを評価していただきました。今後もわかる授業を目指していきます。



## 学校保健委員会から

児童生徒の健康安全教育を進めるために、小百小、大桑小、轟小、豊岡中学校では養護教諭の先生方が連携して、元気アップ週間を進めてきました。そして、本地区児童生徒、計361名の生活習慣の統計が出ました。紙面の都合上、すべてを紹介することはできませんので、要点のみを示します。

### 1 学校がある日の就寝時刻

学校がある日、就寝時刻が11時以降の児童生徒は29.3%である。令和元年度は10.7%なので夜更かしになっている。

平日、12時以降に就寝する生徒は中学1年生が4%、中学2年生が8.3%、中学3年生が40%いる。2時以降に就寝する生徒もいる。

### 2 学校が休みの日の就寝時刻

学校が休みの日、就寝時刻が11時以降の児童生徒は45.7%である。令和元年度は23.6%なので休みの日も夜更かしになっている。

休みの日、12時以降に就寝する生徒は中学1年生が16%、中学2年生が25%、中学3年生が46.6%いる。2時以降に就寝する生徒もいる。

### 3 就寝前の過ごし方

就寝前の過ごし方は62.4%の児童生徒がメディアを使用している。（動画やネット21.6%、テレビ21.4%、ゲーム16.7%、メール2.7%）

### 4 学校がある日のメディア使用時間と目的

52.6%の児童生徒が、平日3時間以上のメディア使用である。メディア使用者のうち61.9%の児童生徒が遊びのための使用である。

### 5 学校が休みの日のメディア使用時間と目的

77.8%の児童生徒が、休みの日3時間以上のメディア使用である。メディア使用者のうち65.2%の児童生徒が遊びのための使用である。

インターネットやゲーム等で睡眠時間が少なくなっている生徒が増えてきています。睡眠時間の確保は学習面においても運動面においても大切なことです。規則正しい生活が送れるよう、家庭での使用時間を決める等のルールづくりをお願いします。